

<基本情報>

所在地：鹿児島県鹿児島市

<農場概要>

- 有機野菜等（にんじん、さつまいも、えだまめ、ばれいしょ等）10ha
- 有機JAS認定ほ場で農産物を生産
- 有機農産物にこだわった農園直営店舗を展開



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 昭和53年（1978年）に父の病気をきっかけに有機農業を始め、平成17年（2005年）に子供達（兄弟姉妹）が経営を引き継ぎ、平成25年（2013年）から直営レストラン「森のかぞく」を鹿児島市内で展開。（現在閉店）



<販売について>

- 販売は県外の卸会社数社向けを中心に、県内では直営店のほか、コープ生協、スーパーハルタ、地球畑、物産館等へ出荷。
- 平成25年（2013年）に自社農園野菜と有機農産物にこだわった直営レストラン「農園食堂森のかぞく」をオープン。
- 平成26年（2014年）に法人化し、有機農産物や加工品の販売先を拡大。令和元年(2019年)に森のかぞく Airakitchenを始良市にオープン。コロナ禍でレストランから有機野菜を使った弁当惣菜の製造販売へとシフトし、現在13店舗に卸販売を行う。
- 自社の人参を使用した「食べる人参ジュース」を委託製造し、直売所や県内のこだわりを持った店舗で販売。



【お問合せ先】 TEL :099-802-6100

農園ホームページ : <https://morikazo.com>

<病害虫対策・除草対策・土づくり>

● 病害虫対策

太陽熱利用土壌消毒を実施。草堆肥等を利用した土づくりにより、健全な野菜等が育つ環境を整える。

● 雑草対策

太陽熱利用土壌消毒を夏場実施。この処理を行えない時期はマルチを使用。手作りの除草機で、雑草が小さいうちに除草。

● 土づくり

畑を痩せさせないため年一作とし、他の期間は緑肥を栽培しほ場に還元。主に落ち葉や刈り草を原料にした草堆肥を使用し、毎年、土壌分析により不足する成分(ミネラル等)の資材も投入。



<苦労しているところ>

- 栽培技術が確立出来ていないこと。

<今後の展開>

- 弁当惣菜の安定製造と販売を引き続き目指すと同時に、生産性向上のために機械化と効率化に取り組む。
- 草堆肥の安定生産を目指し、湧水農場に堆肥舎を建設予定。また有機農業技術を確立させ、収穫量の安定と品質向上を目指す。